

## 保護者の方から ～学校へのご意見～

### ○ 教師の指導・学校の対応

- ・いつも丁寧に対応していただき、感謝している。
- ・いつも子どものことを考えて接していただき、大変感謝している。子どもたちに寄り添った指導を、今後もお願いしたい。
- ・どの子も素直に話を聞くことができるように、指導の仕方を工夫してほしい。
- ・琴浦南小の子は、あいさつが元気でとてもよい。先生のご指導の賜物だと思う。
- ・道路等では、子どもたちにあいさつをしても今一歩なところがある。
- ・子どもたちに、正しい言葉づかいを、しっかりと示してやってほしい。
- ・日々、雰囲気の良い中ご指導くださるおかげで子どもも楽しんで通学している。
- ・がんばった日(例えば、運動会や学芸会の行事)は、宿題なし、または少なくしてほしい。息抜きや自分の好きなことに夢中になれる時間を作ってやりたい。
- ・宿題が少ないようなので、もっと増やしてほしい。

### ○ 安全・施設面

- ・自転車で急な飛び出し、道路でのボール遊び等、危険だと思うことがある。学校でも声をかけてほしい。
- ・ここ何年か自転車に乗るときにヘルメットをかぶってない子が多い。厳しく指導してほしい。子どもを守るのは、保護者の責任だが、保護者だけではカバーしきれない面もある。学校でも声かけをしてほしい。

### ○ 行事

- ・学芸会では、みんなが同じように活躍できるようにお願いしたい。
- ・運動会も学芸会も、可能であればお弁当なしで、午前中で終われるようにしてほしい。
- ・学芸会の各学年の開始時刻を知らせてほしい。

### ○ 情報発信・共有

- ・子どもの話だけでは、クラスの様子が伝わりにくいので、懇談や学年だよりなどで、しっかりと知らせてほしい。

**貴重なご意見ご感想をありがとうございました**

## ○ 教師の指導・学校の対応について

子どもたちが学校で楽しく過ごすことは、私たち教職員の願いです。学校・学級が、どの子にとっても幸せな居場所となるように引き続き努力していきたいと思います。

どの子もよくなりたい、分からないことが分かるようになりたいと思っています。そのためには、学校は、子どもたちが安心して関わり合い、夢中になって学べる場所にならなければなりません。そうした学校・学級を築くためには、「学ぶ集団をつくること」が大切です。自分の思いをじっくり聞いてもらったり、友達の考えをしっかりと聞いたりできる集団をつくっていかなければなりません。また、今まで分からなかったことが分かるようになる、できなかったことができるようになる、そういう成長の時間をつくるためにも、「学ぶのは自分たち」という自覚がとても大切になってきます。「しんどかったけれど、やってよかった。」「次もがんばってみよう。」そんな前向きな子どもたちを育てていきたいです。

今年度も、学年あるいは学校全体で、様々な活動に取り組んできました。教職員が互いに学び合い、指導力を少しでも高めようとする取り組みも進めてきました。しかし、一人一人の子どもにも目を向け、どの子も力を伸ばしていくことができるようにしていくためには、まだ十分とはいえないかもしれません。引き続き、がんばっていききたいと思います。

## ○ 安全・施設面について

自転車の乗り方については、下校後や休日に、ヘルメットをかぶらず、自転車を乗り回して大変危ないことを、地域の方もとても心配してくださっています。4月にお配りしている「よい子のきまり」では、

### ★ 自転車の乗ってもよい人

交通ルールがきちんと守れる人  
家の人の許可をもらった人  
自転車の安全点検ができた人  
ヘルメットを必ずかぶる人

### ★ 自転車に乗ってもよいところ

自転車に乗ってよい範囲は家の人と相談して決める。  
(ただし、低学年は家の周り、中学年は地区内、高学年は学区内が望ましい。)



## ○ 情報発信・共有について

学校での様子は、学年だよりやeこねつなどを通して、お伝えしていきます。

また、年に3回ほど予定されております学級・学年懇談の方に、ぜひ参加していただければと思います。子どもたちのがんばる様子や、クラスで力を入れて取り組んでいることなど、おうちの方にしっかりと伝えていきたいと考えています。

ご多用のなか、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。保護者の方の貴重なご意見をもとに、今後の課題に対して、教職員全員で取り組んでいきます。

保護者の方の感想では、温かいお言葉もたくさんいただき、ありがたく感じています。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。